

## 第 15 回 金沢大学附属病院医療安全管理監査委員会結果報告書

金沢大学附属病院医療安全管理監査委員会規程に基づき、監査を実施しましたので、以下の通り報告します。

### 監査方法

金沢大学附属病院の医療安全管理業務について、管理者及び医療安全業務関係者等から説明聴取、資料閲覧による方法で監査を実施しました。

日時：令和 6 年 7 月 31 日（水） 14：00～16：00

会場：金沢大学附属病院 外来診療棟 4 階 CPD センター

委員：森岡 浩一 委員長 福井大学医学部附属病院 医療安全管理部長

麻生 小夜 金沢あおば法律事務所 弁護士

和田 真由美 血液疾患の患者会「萌の会」代表

### 監査項目

1. 前回報告書及び前回議事要旨の確認
2. 医療安全管理委員会の審議事項について
3. 医師の働き方改革に伴うタスクシフト・シェア施行後の様々な課題等について
4. 能登半島地震により生じた（あるいはこれから顕在化する）医療安全上の課題等について
5. その他

### 監査結果

1. 前回報告書及び前回議事要旨の確認について

前回報告書及び議事要旨を確認し、原案どおり承認しました。また、前回委員会で報告を依頼しました配属期間別患者間違いインシデントレポートの 2023 年度集計結果について確認しました。患者情報を埋め込んだ QR コードや薬剤認証システムの導入など、患者誤認を防ぐための対策が講じられており、これらが患者間違い発生件数の抑制に役立っていると考えます。今回挙げられた対策以外にも関連する取り組み等がありましたら、次回委員会でご紹介いただきたくお願いします。

2. 医療安全管理委員会の審議事項について

医療安全管理委員会資料を提示いただき、医療安全に関する様々な課題が協議されていることを確認しました。

- 1) RRT コールについて、RRT 要請基準が適切に整備されており、RRT コール体制が有効に機能していることを確認しました。
- 2) PDA 認証率が 50%程度に留まっている点については、機器やネットワーク環境が原因であることを確認しました。PDA 認証機能が実質的に半分の状況にも関わらず、患者間違い発生件数が少ないことは、現場の徹底した確認作業の成果だと考えます。しかしスタッフの負担軽減のためにも、可能な限り環境整備を進めていただきますことを希望します。
- 3) 病理診断レポート及び画像診断レポートの未読率が低い数字で維持されており、

指導体制が有効に機能していることを確認しました。

- 4) 携帯版医療スタッフマニュアルの内容は緊急時対応のものに厳選され、非常にコンパクトであり、職員にとって利便性が高いと思われますので評価できます。
  - 5) 3b以上の転倒転落件数が年度比較で13件から4件と大幅に減少していることを確認しました。前回委員会でも報告のありました転倒転落防止対策チームの院内ラウンドが奏功していると考えます。入院中に患者が使用する履物に関しては、適切でありながらも患者の趣向に応じた選択が可能となるよう、快適性と安全性を一層向上させるサービスの提供をお願いしたいと思います。
3. 医師の働き方改革に伴うタスクシフト・シェア施行後の様々な課題等について  
看護師の特定行為研修や夜間看護補助者への指導が勤務時間帯内に実施されていることを確認しました。特定の職種に過度な負担がかからないよう配慮されている点は評価できます。
  4. 能登半島地震により生じた（あるいはこれから顕在化する）医療安全上の課題等について  
大規模地震発生時に備えたBCP（事業継続計画）に基づく訓練が毎年実施されており、観光客や外国人への対応が今後の課題として認識されていることを確認しました。能登半島復興に向け、地域の大学病院としてのご尽力を期待します。
  5. その他  
小児患者に付き添う保護者への曝露対策について、貴院の状況を次回委員会で報告願います。
  6. 次回委員会議題について
    - ・患者サポートセンターについて
    - ・インシデント・アクシデント年間報告について

#### 総括

金沢大学附属病院における医療安全管理委員会の審議事項ならびに医師の働き方改革に伴うタスクシフト・シェア施行後の様々な課題等、また、能登半島地震により生じた（あるいはこれから顕在化する）医療安全上の課題等を監査した結果、特定機能病院にふさわしい医療安全管理がなされているものと判断しました。

引き続き、医療安全管理対策の徹底と高度な医療安全管理体制の維持に努めていただくようお願いいたします。

令和6年9月30日

金沢大学附属病院医療安全管理監査委員会  
委員長 森岡 浩一